

山口情報芸術センター指定管理者候補者審査結果

1 施設の名称 山口情報芸術センター

2 指定の期間 平成31年4月1日～平成36年3月31日

3 指定管理者候補者特定団体名
公益財団法人 山口市文化振興財団
理事長 中野 勉
山口市中園町7番7号

4 団体の概要（目的、事業内容、事業実績等）

本法人は、山口市における文化の振興を図るため、企画事業を実施するとともに、市民の自主的かつ創造的な文化活動を支援促進し、もって個性豊かな地域社会の形成と市民生活の向上に寄与することを目的として設立されている。

この目的を達成するため、市民の文化振興に関する事業の企画実施、市民の文化活動の育成及び支援、文化振興に関する調査研究、文化に関する情報の収集及び提供、文化施設の管理運営などの事業を行っている。

5 非公募施設とした理由

山口情報芸術センターは、市民に優れた芸術文化を提供するとともに、この施設で独自に先端的な芸術を創造し発信していくことや、教育普及・調査研究を行い、情報と芸術・文化の交流拠点となる施設として市が整備したところである。

こうした施設の目的を果たすためには、質の高い先端的な文化を創造し提供できる人材や、施設の専門的な設備を管理できる人材が必要であり、事業が弾力的に行われることが必要である。こうした中、本市においては、開館時より公益財団法人山口市文化振興財団に管理を委託し、職員には専門員を配置して運営を行ってきたところである。施設の特異性・事業の独自性を考えると、オリジナル作品の制作や研究などの創造事業を着実に国内外に発信していくためには、現在の事業を行うために必要な人材を有する団体が市内には他に存在していないため、非公募により現在の管理者である公益財団法人山口市文化振興財団を引き続き指定管理者として指定すべきであると判断したため。

6 審査の経過

仕様書の決定 平成30年7月10日（火）

指定申請提出期間 平成30年8月1日（水）～平成30年9月21日（金）

選定委員会によるヒアリング及び審査 平成30年10月29日（月）

7 審査の方法

(1) 選定委員会委員

江藤 寛二 山口市交流創造部長（委員長）
宮崎 知彦 山口市交流創造部次長（副委員長）
上野 浩和 山口市交流創造部文化交流課長
松原 清 山口文化協会会長
朝水 宗彦 山口大学経済学部准教授

(2) 提出書類の確認

特定団体からの提出書類については、適正に記載されていることを確認しました。

(3) 特定団体ヒアリング

特定団体に対しヒアリングへの出席を求め、提案内容等についての説明及び質疑応答を行いました。

実施日 平成30年10月29日(月)
場 所 山口市役所会議室棟1階C会議室

(4) 審査内容

非公募による特定団体からの提案内容については、指定申請等の提出書類やヒアリングの内容に基づき、選定委員会において、公募施設と同様に選定基準〔別紙1〕に掲げる評価項目ごとに評価を行い、各委員の点数を合算したものを得点としました。

また、施設の更なるサービスの向上や効率的な運営等への努力の観点から、各委員の意見を付記して審査意見としました。

8 選定の概要

選定基準	配点	委員数	総配点	(公財)山口市文化振興財団
来館者および参加者の公平性、平等性が確保され、かつサービスの向上が図られているか。	15	5	75	66
安全で安定した管理運営が可能か。	15	5	75	54
事業を実施するにあたって、山口情報芸術センターの設置目的や市の施策を踏まえたものとなっているか。	25	5	125	100
山口情報芸術センターの業務を安定して行う能力を有しているか。	25	5	125	105
管理運営経費の縮減にあたっての考え方は妥当か。	15	5	75	57
その他必要な事項	5	5	25	17
合 計	100	5	500	399
基準ライン	—	—	—	300

9 審査意見

- ・今年度の15周年記念事業の取り組みで、来館者数が前年度と比べて1.27倍(9月末)の結果を残しており評価できます。
- ・収入の多角化を試みていることは評価できます。
- ・先進性をたえず求められる施設であることから、研究の充実と人材の流動性を念頭に、将来を見据えた組織づくりと長期経営計画づくりに取り組んでほしいです。
- ・開館20周年に向けて、さらなる人材育成、地域との連携を進められる取り組みに期待いたします。
- ・コスト削減、収入増の取り組みに期待いたします。

別紙1 指定管理者候補者選定基準

選 定 基 準	配点
<p>① 来館者および参加者の公平性、平等性が確保され、かつサービスの向上が図られているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案された事業内容等に、一部の市民や団体に対して不当に利用を制限したり、優遇したりするものがないか。 ・来館者のニーズを把握し、積極的に意見を取り入れる方針となっているか。 ・障がいのある方が利用される際に、障がいに応じた適切な配慮や柔軟な対応ができる見込みがあるか。 	15
<p>② 安全で安定した管理運営が可能か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤務体制により、勤務者の休暇等の取得が困難な体制となっていないか。 ・現場における責任体制が明確となっているか。 ・安全管理や緊急時（事故）の対応方法を明らかにしているか。また、それが可能な体制となっているか。 ・個人情報の適切な取扱いが確保される見込みがあるか。 	15
<p>③事業を実施するにあたって、山口情報芸術センターの設置目的や市の施策を踏まえたものとなっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外に発信できる魅力ある事業展開が企図されているか。 ・質の高い芸術文化の提供等、様々な人たちの文化的創造活動の支援に寄与する事業となっているか。 ・地域や関係機関と連携し、文化交流・観光交流の促進による地域の活性化に寄与する事業展開が企図されているか。 ・様々な技術の活用による新産業・新事業の創出に寄与する事業展開が企図されているか。 ・実現可能な事業であるか。 	25
<p>④山口情報芸術センターの業務を安定して行う能力を有しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アート事業、パフォーマンスアーツ事業、シネマ事業を効果的、計画的に提供できる能力を有しているか。 ・次代を担う子ども達の人材育成等、教育普及事業を行う能力を有しているか。 ・国内外に魅力ある事業や作品の制作・発信を行える能力を有しているか。 ・効果的な集客の方法、広報等の企画・実施能力を有しているか。 	25
<p>⑤管理運営経費の縮減にあたっての考え方は妥当か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費の節減策がサービスの質を落とすものとなっていないか。 ・経費の算出根拠が明確で妥当か。 ・経費の算出において指定管理者の努力、創意工夫が見られるか。 ・経理規程などに入札方式が明記されているか。 	15
<p>⑥その他必要な事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保護等に配慮した方策が採られているか 	5
<p>合 計</p>	100